

事業番号	04 05 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	人権尊重推進事業			部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
				実施期間	S61 ~	E-mail	jinken-danjo @ pref.nagano.lg.jp

### 1 現状と課題

- ・国際化や情報化、少子高齢化の進展などの社会情勢の変化に伴い人権問題が多様化、複雑化している。
- ・令和2年度に実施した人権に関する県民意識調査によると、今の長野県が「人権が尊重される県」になっていることについて、「そう思う」または「少しそう思う」と回答した割合が27.5%にとどまっている。
- ・人権が尊重される社会の実現に向け、社会情勢に即した人権施策を実施し、県民の人権意識醸成を推進する必要がある。

### 2 事業目的

親しみやすく分かりやすい人権啓発活動や県民のニーズに応じた相談対応等、社会の情勢に即した人権施策を通して、県民一人ひとりの人権尊重意識の高揚を図り、「人権が尊重される長野県」を目指す。

### 3 事業目的を達成するための取組

#### ①人権啓発の実施及び人権啓発活動への支援を実施

- ・県内プロスポーツ4チームと連携した啓発を実施
- ・人権フェスティバル等のイベント及びターゲットを定めた各種講演会、研修会等を実施
- ・県民が取り組む研修会、学習会、フォーラム等の啓発事業の実施に要する経費の一部を補助
- ・県内の人権・共生のまちづくり施設に対し、運営費、事業費等の一部を補助
- ・性的マイノリティを孤立させないための啓発等を実施

#### ②人権に関する相談への対応

- ・人権啓発センターにおいて、人権課題全般にわたる相談対応、啓発を実施
- ・性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」において、性暴力被害者への相談対応、支援先への同行及び医療費などの公費負担等の支援を実施
- ・犯罪被害者等に対し見舞金の支給や無料法律相談を実施するとともに、新たに市町村への研修等を実施

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	啓発イベントのアンケートにおいて「理解が深まった」、「気づきがあった」と回答した者の割合	%	—	—	—	—	93.3	—	90	達成	啓発の本旨である「理解と気づきを促すこと」を測る指標として高い値を設定。

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況					目標		
				年度	数値	年度	数値	年度	数値	年度	数値
4-2①	年齢・性別・国籍・障がいの有無や経済状況等が障壁とならない公正な社会の創出	他者の人権を尊重することについて意識して行動している人の割合	%	2021 (R3)	86.8	2022 (R4)	77.2	2023 (R5)	53.6	2027 (R9)	90

### 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	0	127,624	0	127,624	56,667	115,374	6.0
R4年度	0	149,663	△ 4,000	145,663	59,954	127,557	6.0
R3年度	0	124,293	△ 2,400	121,893	51,300	110,669	5.0

事業番号	04 05 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	人権尊重推進事業		部局 県民文化部 課・室 人権・男女共同参画課

## 7 主な取組実績と成果

### ① 人権啓発の実施及び人権啓発活動への支援を実施

・県内プロスポーツチームと連携し、8試合で人権啓発活動を実施するとともに、人権スポーツ教室を4回開催し、計約25,000人に人権尊重について呼びかけた。また、各チームの人権大使が載ったポスターを2,500枚、チラシを25,000枚作成して市町村、学校等に配布した。

・12月にオンライン配信した人権フェスティバル（一般公開）は計24,125回視聴され、7月に開催した企業人権セミナーには59社、93人が参加、その後のオンライン配信（県内企業の担当者等への限定公開）は42社、79人に視聴された。



人権大使出演チラシ



人権フェスティバル

・長野美術専門学校と連携して人権課題に関する3テーマで人権啓発ポスターを12点作成するとともに、令和4年度以前に作成したポスターの人権啓発センター、長野駅ビル3階「りんごのひろば」等への展示、市町村や団体等への貸出等、広く県民に見ていただくための取組を実施した。

・性的マイノリティの生活上の障壁を取り除くため、長野県パートナーシップ届出制度を開始するとともに、性の多様性に関する知識の普及を図る研修動画を県及び市町村職員を対象に配信し、約5,000人の県職員が受講したほか、市町村の研修等に活用していただいた。

・県民が自ら取り組む人権啓発活動や市町村が地域住民の福祉の向上を図るために実施する事業の経費の一部を補助し、県民の人権尊重意識の高揚を図った。

### ② 人権に関する相談への対応

・性的マイノリティの孤立を防ぐため、専門相談員による相談事業を実施した。

・人権啓発センターにおいて、県民からの人権課題に関する相談169件を受け付け、対応した。

・性暴力被害者支援センター「りんどうハートながの」において、電話やメールでの相談対応、面談、支援先への同行、医療費等の公費負担等の支援を延べ1,284回実施した。

・犯罪被害者等に対し見舞金の支給、無料法律相談等の支援を実施するとともに、切れ目のない支援体制の整備に向け、市町村職員対象の研修会を1回実施した。

## 8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	啓発イベントのアンケートにおいて「理解が深まった」、「気づきがあった」と回答した者の割合	R4年度推移	—	R5年度推移	—	達成状況	達成
人権啓発イベント等の企画やテーマの選定に当たり、社会情勢に沿い、県民が関心を持ちやすい内容とするよう心掛けたことにより、参加者の理解や気づきを促すことにつながったものと考えられる。							

## 9 今後の事業の方向性

### (1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

・総合5か年計画の達成目標については、調査方法を令和4年度までの県政モニターアンケート調査から県政アンケート調査に変更したことも影響していると考えられるが、数値が下がっていることから、「人権が尊重される長野県」の実現に向けて、人権啓発の効果をより多くの県民に波及させることが課題。

・人権啓発イベント等の参加者に対しては理解や気づきを促すことができているものと評価できるが、参加者数を拡大させることが課題。

### (2) 事業改善の方策

・人権啓発の実施に当たっては、受け手の視点を持ち、より多くの県民に伝えるための工夫をするとともに、ターゲットを明確に意識し、年齢等の属性に応じて啓発方法を使い分けることで費用対効果を高める。

・人権啓発イベント等の参加者数を拡大するため、引き続きオンライン配信等の手法を積極的に活用するとともに、イベント等のより効果的な広報、周知の方法を研究する。

事業名	人権尊重推進事業	部局	県民文化部	課・室	人権・男女共同参画課
-----	----------	----	-------	-----	------------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	人権啓発推進事業費	13,195 千円	14,367 千円	13,157 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	研修・講演会開催事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を身近な問題として考える機会を広く県民に提供する人権フェスティバルや企業担当者向けセミナー等を開催</li> <li>・地域の実情に応じた人権啓発事業を市町村に委託</li> <li>・人権フェスティバル（オンライン開催）：計24,125回視聴</li> <li>・企業人権セミナー：59社、93人が参加、42社、79人がオンライン配信視聴</li> <li>・20市町村に人権講演会や人権の花運動等の事業を委託</li> </ul>	
2	啓発活動推進事業	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内プロスポーツチームと連携し、幅広い年齢層に向けた人権啓発を実施</li> <li>・長野美術専門学校と連携して人権啓発ポスターを作成</li> <li>・ハンセン病問題に関する正しい理解を促すため、パンフレットを作成・配布、パネル展及びハンセン病療養所訪問事業を実施</li> <li>・プロスポーツ8試合で人権啓発活動を実施、人権スポーツ教室を4回実施、各チームの人権大使が載ったポスター(2,500枚)・チラシ(25,000枚)を作成・配布</li> <li>・学生向けのオリエンテーションを1回、デザインに関する学生との意見交換を2回実施、人権課題3テーマで人権啓発ポスターを12点作成</li> <li>・パンフレット23,000部を作成・配布、パネル展を1回実施、県民29人が療養所を訪問</li> </ul>	
3	長野県人権政策審議会	直接	人権政策の在り方について検討するため、人権政策審議会を開催 1回開催	
4	長野県人権政策推進基本方針改定事業	直接	人権政策推進の基本的方向性を検討 外部有識者からの意見聴取を3回実施	
5	人権尊重社会づくり県民支援事業	補助金	県民が自ら取り組む研修会や学習会等の開催及び資料作成等の経費の一部を補助 8者に対し計1,442千円補助	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	人権・共生のまちづくり事業費	64,890 千円	83,382 千円	63,423 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	人権・共生のまちづくり事業	補助金	市町村が地域住民の福祉の向上を図るために実施する事業の経費の一部を補助 13市町村15施設に対し補助	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	性的マイノリティ理解促進・支援事業費	— 千円	— 千円	148 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	性的マイノリティ理解促進・支援事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門相談員による性的マイノリティのための相談事業を実施</li> <li>・長野県パートナーシップ届出制度を開始</li> <li>・性の多様性に関する知識の普及を図る研修動画を県及び市町村職員を対象に配信</li> <li>・県職員約5,000人が研修を受講、市町村において研修等に活用</li> </ul>	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	人権啓発センター事業費	12,736 千円	11,720 千円	13,779 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	人権啓発センター事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民からの人権課題に関する相談に対応</li> <li>・人権課題に対する県民の理解を深めるための取組を実施</li> <li>・169件の相談に対応</li> <li>・人権学習会へ講師を39回派遣、企画展を3回実施</li> </ul>	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
5	性暴力被害者支援センター事業費	19,287 千円	17,911 千円	18,933 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	性暴力被害者支援センター事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話やメールでの相談対応（24時間、365日窓口開設）、面談、支援先への同行、医療費等の公費負担等の性暴力被害者への支援を実施</li> <li>・センターの認知度向上のため、広報物を作成、配布</li> <li>・延べ1,284回の相談に対応</li> <li>・広報用シール（17,000枚）・カード（31,000枚）を作成・配布</li> </ul>	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
6	犯罪被害者等支援事業費	561 千円	177 千円	5,934 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	犯罪被害者等支援事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合支援窓口における相談対応、見舞金の支給及び弁護士による無料法律相談を実施</li> <li>・切れ目のない支援体制の整備に向けた市町村職員対象の研修会を実施</li> <li>・県民や事業者の理解を促進するため、啓発資料を作成・配布</li> <li>・市町村職員対象の研修会を1回実施</li> <li>・犯罪被害者等のためのノートを500部作成し、警察署等に配置</li> </ul>	